

11月平日山行

11月9日(火) 米小屋山

参加者 15名

CL 村田 SL 川村

藤本、竹野栄、三重典、円山
村島、國本、堂垣内、熊谷陽
小川、石倉、白川、小山、松尾



コースタイム

玖波駅 9:25→看板 9:50→堰 10:00 地図の勉強 20分→鉄塔 10:45→
展望岩 12:00～(昼食)～12:25 米小屋山頂上→展望岩 13:30→登山口 14:30→
玖波駅 15:50

○

爽やかな秋の一日をやまぼうしでは初めてと言うことで参加者も15名、度々の台風で登山道は荒れ、倒木・藪こぎ・急登・小川を3度も渡りこれが「☆☆」かしらと言いながら地図を片手に登る。

今回は若木さん作成のメガネなしで読める拡大地図で小川さんに地図の勉強を現場で学ぶ、先ず一般道で間違い、地図を見ながら行きなさいと注意を受ける。

堰の所でお勉強現在地を知る事、マークを覚える事、周囲をよく見る事、近くの山々を見る等現場だと座学とは違い、のみ込めたような気がした。何度か間違い、その度に地図で教えていただきながらのCLでした。

小川さん若木さんありがとうございました。度々お願いいたします。

(記 村田淳子)

○

暖かい日差しの中か玖波駅を米小屋山にむけ出発。今日は地図を見ながらの山行である。

山頂までのルートを記入した地図を受け取り、現在地を確認しながら登山口に向かう。それぞれ自分の方法で地図上の位置を確認し歩いておられました。地図を読む秘訣は学ぶより慣れることです。人の後をついていくから地図は関係ないと言わないで山行には地図を持って出かけましょう。別れ道でどちらに行くか迷うことがあります。このような時地図があれば助かります。

今回も大きな堰が建設され山道がつけ替えられ、錦竜ノ滝の分れで少し戸惑いましたが無事鉄塔のある鞍部までたどり着きました。地形図は修正が遅れ現地の変化についていけず古くなっています。地図を見て冷静に判断し、間違ったら引き返しましょう。

正午には途中の展望岩に到着し大きな岩の上で昼食のおむすびをいただき、その後山頂に向かいました。道も緩やかで気持ちのいい尾根歩きでした。

お疲れ様でした。

(記 小川勝正)